

緩和ケア病棟



入院のしおり



公益財団法人 佐々木研究所附属

杏雲堂病院

KYOUNDO HOSPITAL

◆◆◆ 目次 ◆◆◆
CONTENTS

▶ 入院のご案内	P 3
▶ 緩和ケア病棟理念	P 3
▶ 治療・看護について	P 4
▶ 入院生活について	P 5
▶ お願いしたいこと	P 8
▶ 調理室について	P 9
▶ 付き添いについて（個室のみ）	P 10
▶ ソファベッドの使用方法	P 11
▶ 付き添い寝具の収納方法	P 12
▶ 付き添い中の浴室使用方法	P 13
▶ 院外の入浴施設について	P 14



入院のご案内

病院全体の事については「入院のご案内」を、緩和ケア病棟に特徴的な事については、この「入院のしおり」をお読みいただき、ご不明な点などございましたら、スタッフにお声かけください。



緩和ケア病棟理念

『患者さん自らが苦しみを解放し、自分らしく生きる』ことを援助していきます。病やその過程を自然のこととして受け入れ、患者さん・ご家族にとって最善のクオリティ・オブ・ライフが得られるよう全人的ケアでお手伝いいたします。





治療・看護について

- 患者さんの心身の苦痛が緩和され、少しでも安楽に安心して療養できるように、またご家族の不安や心配が少しでも軽くなるように、皆さんと相談しながら、治療・看護をしていきます。
- 医師や看護師だけでなく、薬剤師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・社会福祉士など専門職種が協力して支援していきます。
- 患者さん一人ひとりの最期の時のあり方、ご家族との時間の共有を大切に、在宅ケアへの意向を目指すことも大切にします。
- 医師の回診時間は特に設けておりません。平日は主治医が適宜病室に伺います。土日・祝日や夜間は院内の日直医・当直医が診療いたします。ご了承ください。
- 看護体制について
日勤：8時30分～16時30分
夜勤：16時30分～8時30分

入院されましたら、担当看護師を決めさせていただきます。

主として担当看護師が生活や治療等について患者さん・ご家族と相談させていただきます。担当看護師が不在のこともあります。チームで対応しますので他の看護師にも遠慮なくお声かけください。





入院生活について

● 病室の整理整頓について

毎日、スタッフが環境整備に伺います。

トイレ・洗面台・床の清掃・ゴミの回収は、担当の清掃業者が行います。お持ちになった荷物は整理整頓し、快適に過ごせるようにご協力ください。

● 感染対策について

流水による手洗い・擦式アルコール製剤による手指衛生にご協力ください。

生花・鉢植え・ドライフラワー・プリザーブドフラワー等は感染対策とアレルギー予防のためご遠慮ください。お見舞い等で受け取られた場合はお持ち帰りいただきます。

病院内の空調は季節に合わせて加湿しています。感染面から、個人の加湿器の持ち込みはご遠慮いただいています。万が一、個人で加湿器を持ち込まれる場合は、加湿水の補充・フィルター清掃等の管理は、ご本人又はご家族でお願いします。

● 面会について

感染予防のため面会制限を行っております。詳細については、市中の感染状況に応じて変化いたしますので別途説明させていただきます。

● 外出・外泊について

感染対策中のため入院中の外出・外泊は控えていただいております。

場合により担当医の許可が得られた方は「外出・外泊届」を記入し、スタッフステーションに提出していただきます。



入院生活について

● 食事について

食事の提供時間は下記になります。

朝食：7時30分

昼食：12時

夕食：18時

食事について管理栄養士がご希望を伺います。

遠慮なくご相談ください。

ご家族が簡単なお料理をしていただけるよう調理室があります。ご利用希望時はお声かけください。

匂いの強いものや、刺身などの傷みやすい食品の持込や、自室の冷蔵庫や病棟の共有冷蔵庫で保管する事はご遠慮ください。

ケータリング・出前はご遠慮いただいております。

● 飲酒について

医師又は看護師にご相談ください。

● 入浴・シャワー浴等清潔ケアについて

入浴・シャワー浴は医師の許可が必要です。看護師にご相談ください。

スタッフのお手伝いが必要な方は、土日・祝日以外の日中をお願いしています。

入浴・シャワー浴等ができない場合は、スタッフがお身体を拭かせていただきます。

● 洗濯について

病棟内にコインランドリーを設置しています。現金・テレビカード

をご利用いただけます。利用は7時～19時までとさせていただきます。



入院生活について

● 貴重品について

手持ちの現金は必要最低限とし、貴重品は持ち込まないようにお願いします。現金や貴重品の管理は、床頭台のセーフティボックスをご利用ください。病室を離れる時は必ず、鍵の携帯をお願いします。

貴金属類・眼鏡・補聴器・義歯等の管理は、ご本人又はご家族でお願いします。盗難や紛失の発生に関して当院は一切の責任を負いかねます。

● お名前の確認について

患者間違いによる事故防止のため、入院中はリストバンドを着けさせていただきます。リストバンドがきつい等ありましたら、スタッフにお申し出ください。点滴や検査等の前には、ご自分のお名前をフルネームで名乗っていただきます。

● 転倒・転落防止について

入院により転倒リスクが高まります。患者さん・ご家族と相談しながら転倒・転落予防策を実施させていただきます。

入院中の履物はかかとのある滑らないものをご用意ください。





お願いしたいこと

● 内服薬について

入院時、内服薬とお薬手帳をお預かりして確認させていただきます。医師の判断で中止する場合があります。再開する予定のない内服薬については、薬剤部へ返納させていただく場合があります。

● お部屋の移動について

患者さんの病状や診療上の都合により、病室のご希望に添えない場合や、お部屋を移動させていただく場合があります。

● ナースコールについて

ご用がある時にはナースコール（ブザー）を押し、ご用件をお伝え下さい。看護師が病室に伺いますので、しばらくそのままお待ちください。勤務者が少ない時間帯や処置・ケアの状況により、お伺いするまでに数分お時間を頂く場合もありますのでご了承ください。

● テレビカードの返金について

テレビカードの残金は、1階日大側のエレベーターホールにある精算機で返金する事ができます。

● 危険物の持ち込みについて

果物ナイフ・カミソリ・先端の尖った物・刃物類・ライター等の火気類・他危険物の院内への持ち込みは堅くお断りします。ご家族・ご面会の方も含めご協力をお願いします。

● 男性の患者さんへ

髭剃りは、安全のため
電気カミソリをご準備ください。





調理室について

- ご家庭からお持ちになったお食事を、患者さんができるだけ温かくお召し上がりいただけるように調理室の電子レンジ・IH調理器等をご利用いただけます。
 - ※使用可能な時間は、原則 **9時～20時**です。
 - ※共有スペースとなりますので、長時間のご使用はご遠慮ください。
- 夜間や早朝は音が響きますので、睡眠中の患者さんの為にお静かに使用していただき、IH調理器等をご使用の際は、側を離れないようお願いいたします。
- 刃物の貸し出し・管理は病棟スタッフが行っておりますので、使用前・使用後にお声かけください。
- 調理室使用後は、他の患者さんの迷惑にならないよう、きれいに片づけをお願いします。
- ゴミは「燃えるゴミ」「燃えないゴミ」「プラスチック」「カン・ビン」に分別してください。
生ゴミは放置せず、ビニール袋を二重にして口を閉じた状態にし、「燃えるゴミ」ボックスに破棄してください。また、換気が不十分ですので、匂いの強いものの取り扱いはご遠慮ください。
- 調理室にある冷蔵庫は病棟共有の冷蔵庫となりますので、必要最低限の量とし、必ず部屋番号・名前を油性マジックで記入してください。消費期限を大幅に超えている物については、破棄させていただきますので、あらかじめご了承ください。



付き添いについて（個室のみ）

- 原則付き添いをご遠慮いただいておりますが、病状に応じて個室に限り主治医の許可がおりる場合がありますので、ご相談ください。
- 付き添い時には「付添許可申請書」を記入していただきます。
- 感染防止対策のため、付添される方は外食、及び不要不急の外出も控えていただいております。
- 病室のソファは簡易的なベッドとしてご使用いただけます。付き添い寝具を希望される方には、有料で貸し出しを行っておりますので、スタッフにお声かけください。寝具類の貸し出しは1セットまでです。基本的に病室での付き添いをお願いしております。急な場合等、単日で家族控え室をご利用いただく事も可能ですが、満室の場合はご利用できない事もあります。また、同時に複数のご家族でご利用いただく事もありますのであらかじめご了承ください。
- 日中はケアスペース確保のため、ソファベッドは折りたたみ、付き添い寝具類は収納用袋に入れて保管をお願いいたします。ソファベッドの使用方法・寝具類の収納方法については、次ページ以降をご参照ください。また、感染の観点から、収納袋は床に直接置かないようお願いいたします。家族控え室で使用した付き添い寝具類も日中は収納袋に入れ、病室での保管をお願いいたします。病室までの運搬にはワゴンをお貸ししますので、スタッフにお声かけください。
- 付き添いの方のお食事は、各自でご準備ください。付き添い食を申し込みする事もできます。看護師にお申し出ください。締切時間は患者食と同時刻です。
- 患者浴室をご利用いただけます。スタッフへお申し出ください。



ソファベッドの使用方法



ソファ時の状態



ソファの背もたれ部分を外す。



背もたれ部分のフレームを、一旦上に持ち上げて
ロックを外してから、下まで倒す。



左右とも同様の操作を行う。



両方の椅子を90度反転し、
背もたれ部分をフレームの上に載せる。



付き添い寝具を敷く。



付き添い寝具の収納方法



パッドは 1/6 の大きさに畳む。



布団は 1/8 の大きさに畳む。

枕

パッド



収納袋を開ける。



畳んだ寝具を入れる。



ファスナーを閉め、ソファの端に置く。

※包布類の交換は週 1 回（水曜日）行います。



付き添い中の患者浴室使用方法

場 所：826号室前の患者浴室

利用時間：10時～15時 お1人様1時間

- 感染管理上の理由からシャワーのみのご利用とさせていただきます。
- 患者様が優先となりますので、時間の変更等をお願いする場合があります。
- タオル類の貸し出しはしておりません。ご自身でご準備ください。（アメニティご契約中の場合も、ご家族の使用はできませんのでご了承ください。）
- 入浴中の事故等においては責任を負いかねます。入浴の可否についてはご家族でご判断ください。
- 清掃は清掃スタッフが行います。ご利用後は軽くシャワーを流す程度で結構です。
- 近隣の入浴施設もご案内していますので、併せてご利用ください。

利用手順



- ① 10時を過ぎましたら当日予約が可能です。
- ② 空いている時間に「〇〇号室 家族」とご記入ください。
- ③ 時間になりましたら、「浴室使用中」の札をドアにかけてご利用ください。
- ④ 入浴後は、札を「空いています」とし、スタッフへお声かけください。

②予約用ホワイトボード
こちらにご記入ください。



④「浴室使用中」
の札を裏返すと、
「空いています」
の札になります。

③「浴室使用中」の札





院外の入浴施設について



*らくスパ銭湯 RAKU SPA 1010

住所：神田淡路町2丁目9-9

電話：03-3258-2611

時間：11:00~8:00

※現在新型コロナウイルス感染症対策のため営業を中止している場合があります。各施設にお問い合わせください。



MEMO



公益財団法人 佐々木研究所附属

杏雲堂病院

KYOUNDO HOSPITAL



〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8

電話：03-3292-2051 (代表) / FAX：03-3292-3376 (代表)

<https://www.kyoundo-hospital.jp/>